

第8期古賀市介護保険運営協議会（令和5年度第3回）議事録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則（以下「運営協議会規則」という。）第6条に基づき議事録を作成する。

1. 日時 令和5年7月26日（水）19時00分から20時20分まで
2. 場所 サンコスモ古賀 201 研修室
3. 出席委員 堤啓 会長、 福岡綱二郎 副会長
大久保康裕 委員、 山下春浩 委員、 多田祐二 委員
穴井めぐみ 委員、 河村正彦 委員、 阿部友子 委員
永沼八重 委員、 藤洋介 委員
4. 欠席委員 なし
5. 傍聴者 なし
6. 諮問・報告・議事
 - (1) 第9期介護保険事業計画・第10次高齢者保健福祉計画（案）
第2章 高齢者を取り巻く現状と見込みについて
 - (2) 地域密着型サービス事業所の新規指定について
7. 資料
 - 【資料1】 第9期介護保険事業計画・第10次高齢者保健福祉計画（案）
第2章 高齢者を取り巻く現状と見込みについて
 - 【資料2】 地域密着型サービス事業所の新規指定について

8. 署名（規則第6条第2項）

会長	
会長の指名する出席委員	

9. 会議内容

(1) 第9期介護保険事業計画・第10次高齢者保健福祉計画（案）第2章 高齢者を取り巻

く現状と見込みについて 資料1

事務局より、第9期介護保険事業計画・第10次高齢者保健福祉計画（案）
第2章 高齢者を取り巻く現状と見込みについて報告

【質疑】

- P27 第1号被保険者1人あたりの給付月額その他市比較について、古賀市より高齢化率が低いように思われる福津市などの1人あたり給付費が高くなっているが、人口構成はどのようなになっているのか。
⇒ 古賀市は、高齢化率27.9%、65歳以上の高齢者に占める75歳以上の割合49.3%、認定率13.6%である。福津市は、高齢化率27.7%、65歳以上の高齢者に占める75歳以上の割合52.7%、認定率13.4%である。65歳以上の高齢者に占める75歳以上の割合の差が、1人あたり給付費の差として表れているのではないかと考えられる。
- P13 要介護（支援）新規認定に至った原因疾病について、主治医意見書に記載されている疾病名を基に分類していると思うが、主治医の専門分野の疾病を1位に書く傾向にあると思うので、一概に原因疾病の1位であるとは言い切れないこともある。
- P5 2040年の人口構成について、前期計画と次期計画で、約3,000人の差がある。
P12 新規認定者数の見込みにも大きな差があるが、考えられる要因は何か。
⇒ 次期計画の人口推計は、国の年齢別出生率や、27年度の国勢調査から古賀市の転入転出移動率、生命表を使い算出している。8期計画の人口推計は、「第2期古賀市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」のデータを使っている。大元のデータに違いがあるため、推計値が異なっている。次期計画の推計値の方が、より実態に近い数字になっているのではないかと思う。
- P13 要介護（支援）新規認定に至った原因疾病について、精神障がい（うつ病等）が、2.3%から4.0%とほぼ2倍になっている。この点は、問題点として取り上げる必要があるのではないか。
⇒ 認定調査においても、精神障がい（うつ病等）の方が増えているような印象がある。今後の課題となってくるのではないかと感じているところ。
- P39・40 地域行事への参加意思が、大きく減少しているが何か考えられる要因はあるか。
⇒ ゆいの職員から聞いた話ではあるが、地域活動に熱心に参加していた方が、新型コロナウイルスの影響で中止していた活動が再開するときに、もう一度活動に参加する気にならない、集うエネルギーがないと言われるケースもあったと聞いている。

- 古賀市の特徴として、地域支援事業に力を入れており、それにより介護保険料が抑えられているのではないかと思うが、他地域と事業費の比較をした場合、どうなのか。
⇒ 費用面での比較は、すぐにはできないが、古賀市は、平成 28 年度から他地域に先駆けて総合事業を実施してきたのが認定率の低さに繋がっていたり、保険料が抑えられている部分はあると考えられる。

- P76 地域ケア会議から見えた課題は、解決に向けて具体的にどのように取組を行っているのか。地域ケア会議には、実際の現場の声を聞いて、会議に提出している。地域ケア会議に提出した事例に対するフィードバックはどのように行われるのか。
⇒ 地域包括ケア会議は、各包括が月 1 回開催しており、ケアマネジャーから支援が必要と思われるケースを提出いただき、地域づくりや政策形成に結び付けていくことで地域包括ケアシステムの構築に向けた施策の推進を行うことを目的にしている。そのケースの中から、大きく見えてきた課題が、資料に記載している 5 つの課題。課題については、令和 5 年 3 月に第 1 層が開催している地域支えあいネットワーク全体会で報告を行い、経営戦略課やまちづくり推進課、農林振興課と情報共有をしているところ。これから、解決方法について協議をしていく予定としている。
会議の結果については、事例をまとめて参加したケアマネジャーや事業所に対して、フィードバックする予定としている。

- 地域ケア会議に提出した事例だが、古賀東中学校区にお住まいの方で、東医療センターに行くために、体が不自由な中、バス停まで歩いて行きバスで古賀駅に向かい、乗り継いで東医療センターに行く方がいる。ただし、古賀駅での乗り継ぎの時間は 1 分しかない。1 分で乗り継ぎを行うのは困難である。そのため、古賀駅からはタクシーに乗って東医療センターに行っているようである。お住いの地域から東医療センターへの直行便は、1 日 2 本あるもののいずれも午後からの便しかない。
古賀市には、福岡東医療センターという他地域にない貴重な社会資源があるにも関わらず、そこへの交通アクセスはいかがなものなのかと考える。

- 地域公共交通会議に出席しているが、保健福祉部と地域公共交通会議が考えていることにミスマッチが生じている。地域支えあいネットワーク全体会、地域公共交通会議共に出席しているため、地域支えあいネットワーク全体会で出てきた現場の声を、伝えるようにしている。
オンデマンドバスも実際に求められている地域と、実施している地域にズレが生じているのではないかと感じている。

- オンデマンドバスの運行が市内全体に広がっているのであれば良いが、住んでいる地域によって受けられるサービスが異なることは問題ではないかと思う。
オンデマンドバスは、地域内の移動ができるようになっているが、実際に用事があるのは地域外の病院や店舗である。今のオンデマンドバスでは行くことができない。保健福

社部から、公共交通会議に対して高齢者の実態を伝えていただくことはできないのか。
また、現在のオンデマンドバスは、スマートフォンでの予約が必要であるが、移動手段がない高齢者がスマートフォンで予約ができるとは思えない。

保健福祉部から、高齢者が困っているということを地域公共交通会議に対して意見を述べて欲しい。

⇒ 地域公共交通会議は、経営戦略課が主となって市全体を運営するという立場から実施している。福祉部門の職員がその会議に携わるという機会はこれまで無かった。ただ、会議以外の庁議や三役会議などでは、市の公共交通に対して高齢者の視点に沿った意見をこれまでも述べてきている。

○ P68 アンケート調査で、困った時に助けて欲しいと思うことに関するアンケート調査で、病院や買い物時の送迎・付添を求めている人の割合が、全ての小学校区において、もっとも割合が高い項目となっていることを、行政は再認識が必要であると思う。

○ P31 認知症地域支援・ケア向上事業について、新たな取組を開始したとのことだが、具体的な取組は、どのようなものか。

⇒ 令和4年度から中学1年生を対象にした養成講座で、認知症の人の視点を体感するVR体験講座等を実施した。他には、普及啓発として、介護・認知症に関連する映画の上映を行った。

○ P43 認知機能の低下を予防するための取組と記載あるが、具体的にはどのような内容か。

⇒ 認知症は、加齢によるものではなく誰にでも起こりうる「脳の病気」であるということを理解していただくことが大事であると思うので、その部分の理解促進について周知啓発を展開していきたい。

○ P74 認知症当事者の視点を盛り込んだ事業展開と記載あるが、具体的内容はどのような内容か。

⇒ 認知症当事者が感じている事、必要としている事に対して事業として取り組むことは大事であると感じている。

新型コロナウイルスの影響もあり、市全域に広げられていない現状はあるが、当事者の方たちに参加いただいて、悩みや情報共有の場として認知症カフェを実施していきたいと考えている。

○ P14 要介護（支援）新規認定に至った原因疾病について、要介護5認定者のがんの割合が大幅に増えていると思うが、考えられる要因は何か。

⇒ 要因の分析までは、できていない。

○ 新型コロナウイルスの影響で、がん末期の患者に対して、自宅療養を促すケースが増えており、その際に介護認定を受けるケースが増えてきているのではないかと考えられる

一面もあると思う。

(2) 地域密着型サービス事業所の新規指定について 資料2

地域密着型サービス事業所の新規指定について説明

【質疑】

- 施設の所在場所は、ハイマート桑の実になるか。
⇒ 場所は、ハイマート桑の実の1階になる。

- 余香庵は、看取りも実施しているのか。
⇒ 看取り期におけるサービス提供も実施している。

(3) その他

- ・議事録について
署名については堤会長と穴井委員にお願いします。

- ・次回開催日程について
令和5年度第4回を9月27日（水）に開催予定。